

8-1-6 道路会社業務検討WG（首都高）

1. 道路会社業務検討WG（首都高）の概要

(1) 目的

協会と首都高速道路㈱（以下“首都高”）との意見交換会をスムーズに進めるために設置されたものである。意見交換会の直前には、この道路会社業務検討WG（首都高）（以下“首都高WG”）で作成した資料案を首都高の実務担当者に確認してもらい、実務者検討会も開催している。

(2) 実務者検討会

意見交換会の3か月前に当たる10月初旬に開催し、首都高WGと首都高の技術基準及び契約の窓口の実務者による実務者検討会を開催し、意見交換会の資料や当日のスケジュール等、必要な議論検討を実施している。

2. 主な活動の記録

(1) 年間活動スケジュール

この首都高WGは、年末（令和6年度は12月5日開催）に行われる首都高意見交換会を一つのサイクルとして運営されている。その大まかなスケジュールは、まず5月24日に第1回首都高WGを開催し、年間のおおよそのスケジュール確認と協会会員に向けてのアンケートの内容を確認する。このアンケートは首都高㈱の確認を経て、協会本部経由で前年度（令和5年度）首都高業務を行った各会員に対して6月下旬から1ヶ月の期間で実施された。8月上旬にアンケート結果をまとめ、8月20日に第2回首都高WGを開催し、「首都高への要望と提案」の案を作成した。これは並行して行われる国土交通省や地方自治体等顧客全体への要望にも考慮し、NEXCO等他の道路会社への要望も確認しつつ行っている。

なお、ここで作成した「要望と提案」は、実務者検討会を経て意見交換会にて提出された。

(2) 会員企業へのアンケートについて

意見交換会における要望の根拠となる項目についてWGメンバーと意見交換を行い、首都高

業務を行っている会員企業へ7月にアンケートを行った。主な内容は、「ウイークリースタンスの取り組み」、「担い手育成業務推進制度」、「設計変更ガイドラインの周知改善」、「設計変更の適正化」、「DXの導入について」等についてで、幅広い意見をいただいた。

(3) 実務者検討会での検討

アンケート結果をもとに、首都高への要望案をまとめ、実務者検討会を開催した。これを通じて首都高の実務者と合意した内容で協会の要望書に会員の意見を盛り込むことができ、首都高からも一定の理解を得ることができた。なお、各メンバーが多忙であることを考慮し、実務者検討会もWeb併用で行った。

(4) 設計変更ガイドライン等説明会実施サポート

令和4年10月に改訂された「調査・設計請負契約における設計変更ガイドライン」をより円滑に進めるため、首都高主催で毎年説明会が開催されており、令和6年度は、6月22日に開催された。この説明会の内容も首都高WGで確認した。

3. 令和7年度の活動について

令和7年度も首都高との意見交換会が予定されているため引き続き首都高WGと実務者検討会を開催する予定である。

今後も首都高案件にかかる課題の整理、要望事項への結び付けを精力的に進めていく。

（道路会社業務検討WG（首都高）WG長

山口 修一）